

各委員会行政視察報告

総務常任委員会

5月14日～16日(所管事項調査)

一 兵庫県神戸市

「自主防災組織の結成及び活動状況について」

神戸市は「阪神・淡路大震災」を契機に自主防災組織による防災活動が積極的に行われている。

特に、夏休みを利用したジュニア防災リーダー育成に力を入れている点が参考になった。

二 島根県出雲市

「総合振興計画について」

計画作成前には「市民満足度調査」を実施し、その結果を踏まえた市の主要な課題を分析し、将来像実現への基本方針に生かしている。

三 岡山県倉敷市

「旧本庁舎を活用した市立美術館について」

再利用を含めた今後の公共施設については、複合施設であり、かつ、将来人口を的確に見込んだ施設であるべき姿だと強く感じた。



出雲市役所にて

民生常任委員会

5月20日～22日(所管事項調査)

一 広島県呉市

「ジェネリック医薬品利用促進通知サービスについて」

ジェネリック医薬品の利用促進とレセプトデータベースを活用した保健事業の推進を併せて実施することで、医療費負担の軽減を図る取り組みが求められる。

「災害時要援護者台帳管理システムについて」

災害要援護者の個人情報を守りつつ、市、関係機関および地域との連携で、避難体制、情報伝達体制の強化を図り、災害に備えることが求められる。

三 東京都港区

「子育てひろばについて」

小、中及び高校生までを対象とした施設の整備と専門職を配置し、育児、子育て、親同士の交流・情報交換の場としてサポートできる体制の整備が求められる。



呉市にて

建設産業常任委員会

5月22日～24日(所管事項調査)

一 高知県高知市

「空き店舗活用創業支援事業について」

使われていない店舗施設で新たに事業を営もうとする方、または事業を拡大しようとする方に対し、店舗賃貸料の一部を助成する取り組みを行っている。空き店舗の有効活用を通じて中心市街地を再び活力あるものにしようと平成16年から事業を開始している。

二 高知県四万十市

「四万十グリーンツーリズムについて」

自然環境を活かした交流型ツーリズムに取り組み、都市との交流人口の増加と地域の活性化を図ってきている。また、ツーリズム宿泊客を増やすために、積極的に修学旅行誘致宣伝活動を行ったり、「四万十市ふるさと応援団」を結成して、四万十市をPRしている。



四万十市役所にて

文教常任委員会

5月15日～17日(所管事項調査)

一 東京都千代田区

「アーツ千代田3331について」

閉校となった中学校を利用したアートセンターでアーティストやクリエイターから、地域の子供までが集い、日常的に創造力を育む文化的活動に触れる施設であった。

「文化財建造物の保存修理について」

文化財建造物を保存し、その歴史的な価値を維持していくには一定の期間で適切な修理を行う必要性が求められる。

三 京都府京都市

「京都芸術センターについて」

ジャンルを問わない若い世代の芸術家の制作活動の支援や芸術文化の情報収集と発信を行い、芸術を通して市民と芸術家の交流を促進していた。



京都芸術センターにて

平成 25 年 9 月 定例会 開催のお知らせ

会期(予定) 9月9日(月)～9月25日(水)

※ 一般質問内容など詳細につきましては後日、議会ホームページで公開いたします。

